

# 水閘門操作員講習会を開催しました

## in 真室川防災ステーション



講習会

2月29日 真室川防災ステーションにおいて、鮭川出張所管内の排水樋門・樋管の操作に従事していただいている皆さんを対象とした講習会を開催しました（53名参加、うち新規4名）。鮭川出張所管内では現在36樋管・68名の地元の方々が、樋門・樋管操作員として地域の安全に尽力されています。

講習ではまず、建設事業功労者及び新規操作員の方々の紹介を行った後、洪水被害を軽減するための操作にあたっての留意事項や、操作員の役割、適切な操作方法や点検要領などについて再確認を行いました。また、携帯電話をを使った「樋門樋管情報システム」を利用した通報連絡演習なども行いました。

出水期にむけて、参加された方々はみなさん真剣な表情で受講されていました。



携帯電話を使ってシステム練習



東日本大震災パネル展示

## 「樋門・樋管」「操作員の仕事」とは...?

樋門、樋管とは、大きな河川に流入する小河川や水路に取り付けてある河川管理施設です。

平常時はゲートを開けて住宅側の雨水などを河川へ排水していますが、大雨で河川の水位が上がった時はゲートを閉め、住宅側へ水が逆流するのを防ぎます。その樋門・樋管の担当をして下さっているのが「操作員」です。

操作員は、毎月の定期点検、地震等災害時の臨時点検のほか、河川の増水時には、昼夜問わず水位が下がるまで樋門・樋管に待機し、ゲートの操作や30分ごとの水位測定を行います。



# 3/9積雪期における震災対応防災訓練を実施しました

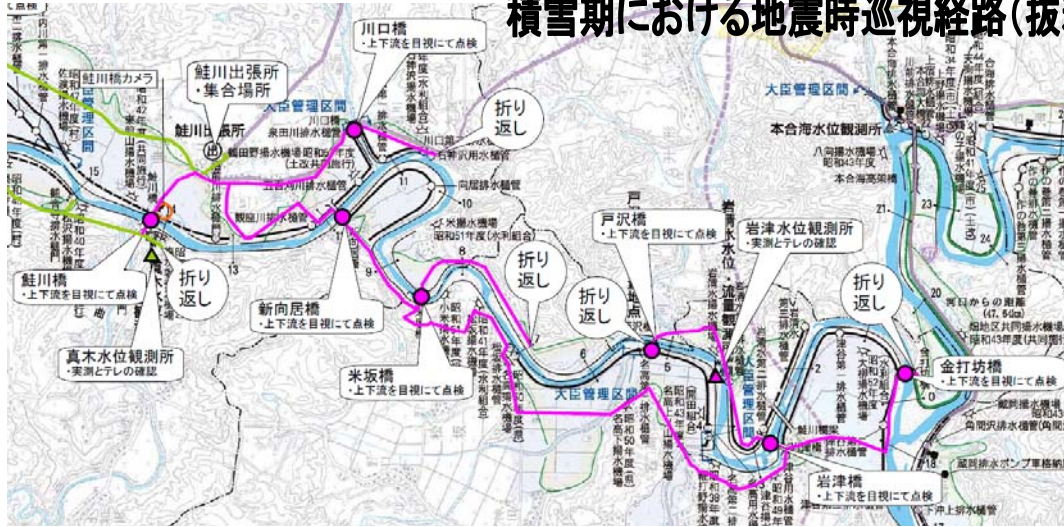
新庄河川事務所では、東日本大震災から1年の節目となる積雪の一番多いこの時期に、積雪期に発生した東日本大震災を教訓とした初めての「積雪期における総合防災訓練」を実施しました。

訓練は、管内で震度5強の地震が発生し停電となったとの想定のもと行われました。地震発生後2時間以内に重要施設の点検を完了することとなっているため、河川の堤防や橋などの被害状況の確認作業に際して、まず自家発電装置をもったCCTVカメラ（空間監視カメラ）を利用し、重要河川施設の迅速かつ確かな点検を実施しました。また、現地の巡視に際しては積雪を想定して遠眺が可能な地点やルートを選定を予め行い、それに基づき被災状況を確認し、一部区間ではかんじきを利用しての徒歩巡視も実施しました。

さらに鮭川出張所管内では、スノーモービルを使った雪上巡視を真室川町の真室川・金山川合流点付近で今回初めて実施し、堤防上に亀裂や陥没がないか等の視点から施設点検を実施しました。

今回の訓練結果をふまえ、突発災害発生時のより適切・有効な巡視方法について今後も検証していきます。

## 積雪期における地震時巡視経路(抜粋)



### 班別巡視対象区間及び巡視ポイント凡例

- 8班** 鮭川下流  
最上川合流点～鮭川橋

巡視ポイント	内容
○ (橋)	橋より下流を巡視
● (真室川)	真室川水防倉庫及び防災STにて異常がないか確認
▲ (水位観測所)	水位観測所にて実測水位とテレビの確認
○ (CCTV)	CCTVカメラ

## スノーモービルによる雪上点検



## かんじきを履いて徒歩での堤防巡視



## 異動のご挨拶

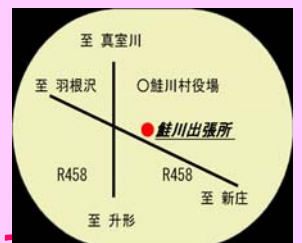


田中事務係長

この度、4/1付けで寒河江川砂防出張所へ異動になります。  
平成21年4月の着任以降、毎年1回は出水が発生し、その度に短時間に急上昇する出水の早さに驚きを覚え、同時に地域の皆様の安全を守るための確実な河川管理の重要性を感じた3年間でした。  
地域の皆様には本当にお世話になりました。ありがとうございました。

## お問い合わせ

〒999-5203  
山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野 3018-4  
国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 田中・三堀  
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083  
HP アドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>



★「みずおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい。  
★工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。